

講

師

紹

介

## 浅野目 祥子 (あさのめ さちこ) 講師

1998年より手と手事務局長として活動を始め、法人取得後は理事となる。  
1997年より10年間札幌市障がい者小規模作業所オーロラ作業所、あしの会、北の青空指導員を務め、様々な障がい者と関わる。  
現在は当団体の居宅支援センターという、児童デイサービスセンターこのは就労支援センターしずくの管理者として、従業員29名の雇用、経営を行っている。バリアフリー教室や社会福祉協議会、各企業や札幌市公園内などで福祉関連の講師、ガイドヘルパー講師、国土交通省バリアフリーリーダーとして活動しています。



## 釜野 郁子 (かまの いくこ) 講師

3歳の頃に神経芽細胞腫を発症した際の後遺症として両下肢全廃。車いす生活を余儀なくされる。小中高と養護学校に通う中で、自立や社会との繋がり大切さを知り高校時代にバンドを始め札幌のライブハウス等で活発に活動する。その後、大学に進学し建築・美術・音楽を学び福祉住環境コーディネーターの資格を取得する。卒業後は道外での一人暮らし、大手会社事務やコールセンター勤務での経験を生かし、手と手の障がい当事者講師となる。



### ～北海道緊急雇用創出推進事業とは～

平成22年9月北海道からの『緊急雇用創出推進事業』の委託（平成23年6月～平成23年11月迄）により障がい当事者の講師派遣事業とそれに伴う介助者育成事業も加わりました

### 主な事業紹介内容

- ・障がい当事者としての立場で講師活動
- ・研修パンフレット、テキストの作成
- ・研修会、講習会の営業・企画・運営
- ・事業報告書の作成

